



ボランティア

volunteer

2010
March
vol.304

3

ボラセンスタッフ日記「ブイログ」 『世界で一番住みやすい街』

この「ブイログ」は、当ボランティアセンターのスタッフが日々業務の中で感じるボランティア観、社会や地域でおきている出来事について、スタッフの視点で書き込む日記のような記事です。

February.4.2010

この冬、一番注目されている海外の都市といえば、やはり冬季オリンピック・パラリンピック開催地、カナダの「バンクーバー」でしょう。

今回の冬季オリンピックは2010年2月12日から28日、パラリンピックは3月12日から21日に開催されます。競技はもちろんですが、この期間はバンクーバーの街の様子などもテレビで映し出される機会が多いはず。バンクーバーは「世界でいちばん住みやすい都市調査」で7年連続1位()に輝いている街ということもあり、美しい自然や街並みは必見です。

そんなバンクーバーに、今から13年前の1997年、当時某素材メーカーの営業職だった私は出張で行く機会がありました。社会福祉には全く無縁の仕事で行ったのですが、帰国した報告書に真っ先に書き記したのが「街のバリアフリー化に驚いた。車道と歩道の段差がないところが非常に多く、車いすで出かけている人がとても多かった。人に優しい街だった。」という感想でした。

当時の私はまだ独身、更に自分のことと仕事しか考えていないような生活をしていたのに、いきなり「バリアフリー・・・」と筆を走らせてしまったバンクーバーの街。更に街の構造が人に優しいというだけでなく、人々もとても優しく、親切だったという印象が今でも心の中に残っています。

後に調べてみたところ、バリアフリーというと北欧が進んでいることは有名ですが、カナダも福祉先進国であり、ボランティア先進国なのだそうです。それが自然と街の空気となって、何も知らずに訪れた私を暖かく迎えてくれていたようです。

バンクーバーへは日本(成田)から飛行機で約8~9時間、また訪れたいと思っても「ちょっと行ってきます!」と出かけるには遠い地です。今回のオリンピック中継で、美しい自然や街並みと共に、人に優しく整備された街、そしてボランティア人々の活躍する様子が、以前よりもパワーアップされた形で見られることを期待しています。(かわばた)

() 英エコノミスト誌系の調査機関「Economist Intelligence Unit」
(2009年6月)による



平成22年度ボランティア保険加入・更新のお知らせ

ボランティア活動をするみなさんが安心して活動していただけるよう「ボランティア保険」の加入・更新手続きを行っています。現在保険に加入されている方も、3月31日をもって補償期間が終了します。4月1日以降も活動を継続される方は、更新の手続きが必要となります。

平成22年度の保険加入・更新手続きは、3月より受け付けいたします。所定のボランティア保険加入申込書に保険料を添えて、当ボランティアセンターにご提出ください。

また、当センターでは、非営利の団体が主催する行事に対する保険「行事保険」の受付も行っていきます。行事保険の詳細については、東京都社会福祉協議会ホームページ、または当センターにあるパンフレットをご覧ください。

東京都社会福祉協議会ホームページ <http://www.tcsw.tvac.or.jp>

発行 / 社会福祉法人千代田区社会福祉協議会
ちよだボランティアセンター

〒101-0065 千代田区西神田1-3-4 西神田庁舎4階

開室日・時間 月~土曜日(祝日を除く)9:00~19:00

TEL 03-5282-3716 FAX 03-5282-3718

E-mail volunteer@chiyoda-cosw.or.jp

URL <http://www.chiyoda-vc.com>

当センターのホームページは、(株)大塚商会様の社会貢献活動の一環としてご提供いただいております。

ボランティア募集・イベント情報受付中!!

ちよだボランティアセンターでは、情報紙(毎月25日発行)及びメールマガジン(毎月10日発行)に、区内を中心にボランティア募集やイベント開催の情報を掲載しています。掲載を希望される方は、FAX、メール等で毎月月末までに当センターまでお送り下さい。センターで内容・開催時期等を確認した上で掲載の可否を判断させていただきます。お問合せ等はちよだボランティアセンターまでお願いします。